

日本商業教育学会 埼玉支部 会報

★★ 埼玉の商業教育を創造する ★★

平成27年3月31日発行

本部研究助成研究発表

～ 平成25・26年度本部研究助成 ～

日本商業教育学会は、平成25・26年度全国大会統一テーマ「ビジネス（商業）教育の魅力を発信し、ビジネス（商業）教育の課題に対応する」の集大成として、平成26年度の全国大会（平成26年8月23・24日）において、各支部の発表とパネルディスカッションを実施しました。

埼玉支部は、「ビジネス（商業）教育の魅力を発信する」カテゴリーの「ビジネス情報分野」の担当として、県立所沢商業高等学校の三輪全先生が講演者及びパネラーとして登壇しました。

以下、発表の要旨を掲載します。

○発表題

「情報処理を中心としたビジネス情報分野の指導内容に関する研究」

○要旨

・研究対象のビジネス情報分野では、指導目標の取り違いや授業内容の創意工夫の欠如、生徒の実態を踏まえない指導などが散見できる。「本分野は生徒にとって魅力がないのではないか」という仮説を立てることができる。

・先行事例として、キュレーター（博物館などで学術的専門知識をもって業務の管理監督を行

う専門職・管理職）的能力を育成している学校や学習内容のアウトプットを重視している学校、i-PADを活用したアクティブラーニングを行っている学校を取り上げた。

・本県の学校に対する調査をもとに、検定試験が中心となった指導が行われていることをつまびらかにした。

・これに対して、検定試験を有効に活用しつつも、今後は教科書を中心とした授業を行うとともに、実践的かつ実務的な内容を指導していくべきとした。また、検定試験については従来型の会場実施方式ではなく、CBT型での実施を推奨した。CBT型であれば、各自の習熟に応じて適切な時期に実施でき、検定試験が目標ではなく、次のステップへのインセンティブになるとした。



発表の様子
(日本商業教育学会HPより)

支部総会・研究会報告

●さいたま市民会館うらわ
●平成26年6月14日(土)

などについて活発な議論が行われました。

【議題】 ① 平成25年度活動報告、会計報告、② 平成26年度活動計画、予算(案)、③ 平成26年度第25回全国(北海道)大会について、④ 平成26年度関東部会について、⑤ 会費について、⑥ その他について

【研究会】 本部助成研究について

【支部役員】

○ 顧問 松井 隆 ○ 支部長 内田 靖 ○ 副支部長 西木 成男 三輪 全
○ 幹事 白井 智也 辻本 秀樹 ○ 監事 浅見 和義 中山 望 (敬称略)

【会員研究報告】 各学校の取組について

【参加者数】 6名

■札幌学院大学（北海道）
■平成 26 年 8 月 23・24 日（土・日）

全 国 大 会 報 告

昨年に引き続き統一論題「ビジネス（商業）教育の魅力を発信し、ビジネス（商業）教育の課題に対応する」のもと、創立 25 周年記念第 25 回全国（北海道）大会が開催されました。

【講演】 ①「研究と教育－考古学者としての私の実践－」札幌学院大学学長 鶴丸俊明 氏
②「商業教育に魅力はあるか」文部科学省教科調査官 西村修一 氏

【統一論題研究報告Ⅰ】 ①「シートで学ぶ現代マーケティング」 ②「ビジネス経済分野の指導について－事例をとおして経済の基本概念を理解させる－」 ③「簿記教育の魅力を発信し、簿記教育の課題に対応する－簿記教育の魅力と課題－」 ④「情報処理を中心としたビジネス情報分野の指導内容に関する研究」（当支部担当） ⑤「ドラッカー流経営理念から新たな総合学習への展開～未来の経営戦略を担う人材育成を期した新科目『ビジネスデザイン』の提案～」

【統一研究論題パネルディスカッション】 マーケティング・ビジネス経済・会計・ビジネス情報（当支部担当）・総合経済分野から登壇

【統一論題研究報告Ⅱ】 ①ビジネス（商業）教育の課題に対応する『行政施策の調査統計』 ②社会科学としての商業教育の深化－地方から全国へ発信できるブラッシュアップした学校経営を目指して ③「企業との連携体制」 ④「大学等との連携体制－商業高専の可能性と課題」 ⑤「岐阜県立岐阜商業高等学校の高大連携について」 ⑥校種間連携を活かした商業クラブ『チャレンジショップ Rikka』を中心とした活動と中学校や中等教育学校教員の実践を参考にした観点別評価と教育課程

【本支部参加者】 内田 梶 並木 三輪（敬称略）

関 東 部 会 報 告

●千葉商科大学（千葉県）
●平成 26 年 10 月 18 日（土）

【研究会発表及び発表者、特別講演及び講師】

- 発表 1 「専門高校等におけるグローバル人材育成の取組について」
埼玉支部 埼玉県立鳩ヶ谷高等学校 野口 剛志 先生
- 発表 2 「商品開発の取り組みと新科目『商品開発』の授業の実施に向けて」
群馬支部 群馬県立高崎商業高等学校 高柳 昌史 先生
- 発表 3 「千葉県における若手教員育成について」
千葉支部 千葉県立君津商業高等学校 田中 薫 先生
- 特別講演 「企業家教育と商業教育」
システム・フューチャー株式会社 代表取締役社長 福島 茂美 様

【参加者】 野口（敬称略）

★実教出版株式会社

★平成 27 年 2 月 8 日（日）

本 部 研 究 会 報 告

【発表】 講演 1「社会に合わせるんじゃなくて、社会を作る
子供たちを育てる！－クエストエデュケーション、
デンマークの事例より」

教育と探究社 代表取締役社長 宮地 寛治 様

講演 2「グローバル人材を育てるデンマークの教育制度」
埼玉県立新座総合技術高等学校 並木 通男 先生

【参加者】 内田 梶 辻本 並木 三ヶ尻 三輪（敬称略）



並木先生講演
（日本商業教育学科 HP より）

*** トピックス ***◇◆平成 27 年度全国（千葉）大会 8 月 8 日（土）・9 日（日） 於：千葉商科大学 ※埼玉支部も関東部会の一員として、大会の運営に全面的に協力します。日程調整の上、積極的な参加をお願いします。◆○ 商業高校は知識を活用する能力を育成することが切に求められています。ビジネス系総合学科高校や商業科目を設置する普通高校と比して、明らかに教育内容の差別化を図るべきです。そのメルクマールは検定試験を手段とするか目的とするかにあります。○